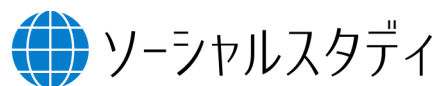


カンボジア人・インドネシア人学生と一緒に取り組む！



# 途上国の課題解決をする

# オンラインSDGsインターンシップ

12 つくる責任  
つかう責任

**ファッション** (英語で実施)

14 海の豊かさを守ろう

**環境** (英語力不問)

4 質の高い教育を  
みんなに

**教育×食** (英語力不問)

## インターンシップ先 現地企業・団体

**布のロスを0にしたい！**  
製造過程でする端切れの布を活用した新商品や、地域に還元する取り組みを考えて欲しい。

エシカルブランド「ドース」  
共同代表 クンティア氏

**ゴミをなくしたい！**  
バナナの葉やココナッツの殻など、アップサイクル素材を活用した新商品を提案して欲しい。

サステナブルブランド「デミブミ」  
共同代表 ジェシカ氏

**子供の健康を守りたい！**  
ドナーからの寄付で子供たちに毎日軽食を提供しているため、栄養バランスが整ったメニューを考えてほしい。

教育支援NGO「ケー・シー・エス」  
現場代表 サボット氏

## 講師

私たちがサポートします！

取締役副社長  
樋口麻美

幼少期は海外3カ国で育ち、高校留学と途上国でインターンシップを経験。同志社大学卒業後、IT人材会社ワンキャリアに入社。その後、ソーシャルマッチを起業。

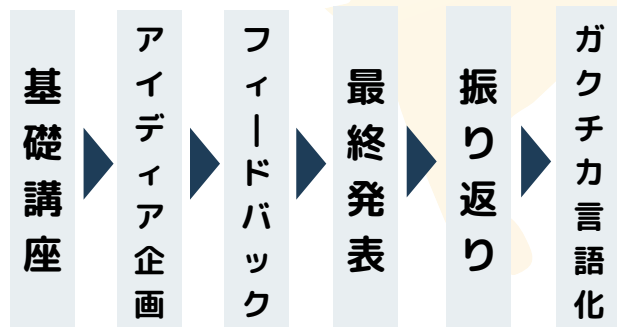
教育事業 担当  
金髪月

同志社大学在学中に国内外のボランティア活動に勤しみ、フィリピンで若者の貧困支援をする語学学校で新規事業立ち上げを担う。卒業後、人材会社REERACOENのタイ支社で勤務。その後、ソーシャルマッチに参画。

## ゲスト講師

途上国の課題解決に取り組み、第一線で活躍する日本人の社会起業家の方にも参加いただけます。  
※登壇者が確定次第ウェブページに公開します

## プログラムの流れ



これまで日本と東南アジアの学生

総勢250名以上が参加

インターンシップ先企業による講演

運営スタッフによるSDGs講座

グループディスカッション

グループメンバーによる最終発表



すべてのプログラム満足度平均が

10点満点中9点以上

大学1年生 渡辺優様

初日は不安と緊張があったけれど、ミーティングを重ねていくうちに不安と緊張は一切なくなりました。同じことに興味・関心があるメンバーにとっても刺激を受けたし、自分の考えを発信する機会にもなって、本当に貴重な経験になりました。

大学3年生 大政進人様

大学生活であり熟中した活動がなかった自分にとって、このインターンシップは仲間と協力し、学び、1つのものを作り上げることに全力で打ち込める最高の機会となりました。

参加者の声



## インターンシップ合同説明会を開催します！

開催日時 2022年5月9日(月)  
12:15~12:55

形式 オンライン(ZOOM)  
<https://us06web.zoom.us/j/82373408841>  
ID: 823 7340 8841



QRからも  
ZOOMリンクに  
アクセス可能！